

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果								
事業所名	心の輝き合同会社 ぐるっぽcocoai		2026年 2月 17 公表日 日					
		利用児童数	2026 年 2 月 5 日		回収数 3名			
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3					ゆとりある動線と十分な活動スペースの確保に努めています。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3					人員基準を遵守し、支援の質を高める為、加配人員の配置を行っています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3					安全な移動をサポートするバリアフリー設計に加え、日々の活動や体調変化を漏れなくお伝えする情報伝達の工夫をおこなっています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3					お子様が安心して過ごせるよう、日々の清掃に加え、徹底した消毒をルーティンとして継続しております。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	3					看護師、理学療法士、保育士等、専門の知識をもった職員により日々お子様の特性に応じた支援についてカンファレンスを行いよりよい支援が行えるよう努めています。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3					ホームページにて公表している支援プログラムに沿って支援を行うよう努めています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3				日々の連絡帳やLINEのやり取りで共通理解ができると感じます。	連絡帳やLINEのやり取りを重ねる中で、お子様への想いや支援の方向性をしっかりと共有させていただき引き続き寄り添った対応を心がけてまいります。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3					児童発達支援ガイドラインに沿って個々に必要な支援をサービス担当者会議により話し合い、支援内容を設定しております。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				家族の意見や本人の主張に寄り添って支援されていると感じます。	ご家族の想いやご本人の意思に寄り添い、大切にされている視点を常に共有しながら支援を行っております。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3					子どもたちが楽しみながら活動に参加できるよう今後も継続して活動プログラムが固定化しないよう努めます。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。				3		地域の幼稚園等との交流の機会を増やし、今後協力して活動を行っていきます。	
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3					ご理解いただけたよう契約時に説明をさせていただいています。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3					児童発達支援管理者によりご家族の想いに寄り添った計画を作成し、定期的に説明を行っています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3					保護者の方に対し研修の周知や日程の調整等を行い、参加しやすい形をつくっていきます。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができると思いますか。	3					6ヶ月に一度の面談以外に、連絡帳やSNSを通じて共通理解に努めています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3					6ヶ月に一度の面談や適宜相談支援を行っております。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3					引き続き日々の記録の報告を行い、寄り添った支援をしていきます。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	1				保護者同士で交流する機会を設ける等の活動を支援していきたいと思います。	
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3					保護者の方からの相談窓口を設け、その都度必要な対応を行っています。	

	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思われますか。	3				6ヶ月に一度、カンファレンスを行い、送迎時や日々の連絡帳、SNSでのやり取りを通して情報の共有をさせていただいている。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3				毎月のお知らせにて予定や連絡事項のお伝え、SNSにて活動の様子、ホームページにて自己評価の結果等を発信しています。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3				スタッフの個人情報管理研修を行い、取扱いについて理解を徹底しています。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3				危機管理マニュアルとして作成をし、保護者の方へお渡ししています。職員研修を行い周知を徹底しています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			1	業務継続計画（BCP）を策定し、定期的に避難訓練等を行っています。
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3				安全計画を作成し、安全に支援が行えるように配慮し、研修や訓練を行っています。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3				危機管理マニュアルとして作成をし、フローチャートに基づき対応できるよう職員研修を行い周知を徹底しています。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	3				これからも安心して過ごしていただけるよう一層努めて参ります。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	3				子どもたちの笑顔に職員一同元気をいただいています。楽しい空間を作つていただけるようより一層努めて参ります。
	29 事業所の支援に満足していますか。	3				満足して通つていただけるようよりよい支援ができますよう一層努めて参ります。